

# 賃金改悪を許さない

## N関労が指名時限スト

N T T東日本関連合同労働組合(N関労東)は、2月7日から各主要ビルの早朝ビラ配布、腕章着用、時間外拒否闘争に入り闘争態勢を固め、3月13日東京支部、千葉支部、3月14日茨城支部、山梨支部が始業時から1時間の指名ストライキに入り社前集会などを開いた。

N関労は昨年末から実施している春闘アンケートを1月末に集約し、①健康で人間らしく生活できるための賃金として5万円の賃金引上げ、②「新たな処遇体系の再構築」とする賃金改悪の撤廃ないし是正、③成果・業績主義賃金制度を廃止し60歳までの定昇実施、④「高齢者雇用安定法」に基づき、満了型選択者の65歳までの継続雇用、⑤育児・介護休業法を遵守し、本人、家庭の事情を考慮した配転および単身赴任・長距離通勤の解消、⑥N T Tの各施設、マンホール等の放射線量の測定などを中心とした要求書を提出した。

N T T東日本はこれに対し、ほぼゼロ回答に終始した。N T T持株会社の財務状況は、内部留保9兆5000億円、株主配当にいたっては10年間で6000円から1万6000円と3倍近く上昇している。N T T東日本は株主である持株会社に毎年335億円もの配当金を払い、利益剰余金は10年間で2000億円超も増えている優良企業だ。利益第一、株主第一の経営方針は、N T T労働者に10年以上の賃上げ無し、生活悪化を強いていた。

## 支援広がったスト集会

東京支部はN T T東日本本社前(東京新宿区初台)集会を朝8時半から開始し、多くの労組や支援団体が駆けつけ、木下闘争を共に闘う東京労組、国家的不当解雇を闘うJ A L闘争団、新たに結成された葛飾地区協、保坂闘争を共に闘う神奈川県共闘等から激励を受け熱気に包まれた。

翌15日は、神奈川県共闘共同行動に参加し、N T T神奈川支店には社前集会と「保坂組合員を自宅近くの職場転勤」要請行動を行った。昨年にも増して、支援共闘の輪が広がったストライキ行動だった。(東京・奥山)